

四千人でした。

久々に参加した感想は…つまらない。完全に専門職のための会になってしまい、今、生活の場で困っている方たちを何とかしようという熱意を感じる発表はほとんどありませんでした。もちろん一つ一つの研究は素晴らしいものなのですが、どんどんオタクになってしまっている印象は否めません。以前参加した時は、学術的レベルはあまり高くありませんでしたが、「皆で社会を変えよう！」という空気はありました。まさに、この学会も「病気のプロ」の集団になってしまったと感じました。

医療の目的は病気をどんどん治すことではありません。人が健康になることを実践することです。そのためにも、健康というものが何かを考えることから始めれば人に優しい



医療ができるのではないかと思えます。

本当に医療って「健康のプロ」を作りにくい環境なんだと痛感しました。

### 歯周病は心疾患の原因！

先月、テレビ朝日の夕方のニュースで少し僕たちの訪問歯科診療を取り上げてくれました。ご覧になった方もおられますか？ あまり僕たちにとって喜べる内容ではありませんでしたが。その中で、歯周病の先生という方も出てきて「歯周病はいかに怖い病気か」ということを力説され

ていました。僕はこういったネガティブな言い方は大嫌いです。「歯を磨かないとこんなことになってしまっぞ！」と脅しているようで。

その中で心筋梗塞などの心疾患になる方の多くが歯周病であるということをお話されました。でも皆さん、単純に考えてみてください。歯も磨かないような生活をしている人が生活習慣病にかかるなんて当たり前の話です。そんなことより健康的な生活を心がけておけば良いんです。昨日歯を磨かなかったら今日心臓病になるわけではないんですから。長い人生の中で口を清潔に保つということをお心掛けしましょう。

ちなみに「ふれあい歯科」とうに通院されている方のレベルは高いと思いますよ、本当に。